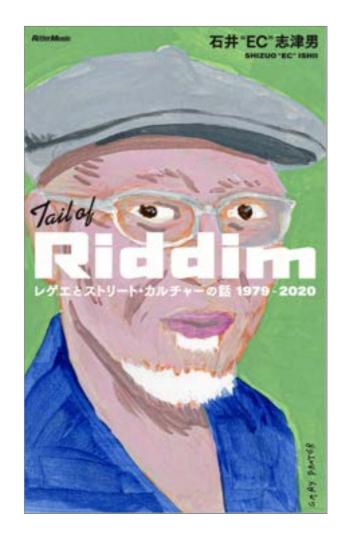
各 位



2025 年 11 月 14 日 株式会社リットーミュージック

日本におけるレゲエ/ストリート・カルチャーを牽引してきた 石井"EC"志津男が自らの体験と足跡を語る書籍『Tail of Riddim』が発売



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松本大輔)は、書籍『Tail of Riddim レゲエとストリート・カルチャーの話 1979-2020』を、2025 年 11 月 14 日に発売しました。

本書は、フリーペーパー『Riddim』の発行やミュート・ビートのマネジメント、その他膨大なリリース/海外アーティストの招聘によって、日本におけるレゲエ/ストリート・カルチャーを牽引してきたオーバーヒート・ミュージック代表、石井"EC"志津男が自らの体験と足跡を語ったもの。複数のインタヴューで構成されており、聞き手を務めるのは、編集者の故・川勝正幸+下井草秀による文化デリック、ILL-BOSSTINO(THA BLUE HERB)、アーティストのUSUGROW+若林廣之(POSSESSED SHOE)、八幡浩司(24×7 RECORDS)、有太マンの5組。さらに映画『ロッカーズ』の日本初公開時(1980年)のポスターや石井が手がけた各種イヴェント・ポスター、キング・タビーがカッティングしたミュート・ビートのダ

ブ・プレートといった貴重な資料のほか、石井が撮影したレゲエ・ミュージシャンのポートレート、オーバーヒート・レコード全ディスコグラフィ、『Riddim』全表紙など、カラーページも充実しています。

また 11 月 21 日には、本書の発売を記念したライヴ・イベントも開催。Matt Sounds と HOME GROWN の 2 バンドに、関西からは元 DETERMINATIONS のホーンズと高津直由、UK からはビティ・マクリーンも来日、さらにオーバーヒートに所属していた Moomin、PUSHIM、H-MAN、t-Ace、そして石井と親交の深い Rankin' Taxi、Hakase-Sun ほか、豪華な出演者が予定されています。

CONTENTS

ARCHIVE ポスター/フライヤー/レコード/写真

LOST INTERVIEW 『ロッカーズ』~ミュート・ビート~『Ruffn' Tuff』 聞き手:川勝正幸+下井草秀

LIFE STORY 1950 年代からリアルタイムで経験したカルチャー聞き手:ILL-BOSSTINO (THA BLUE HERB)

SHOT by EC 石井"EC"志津男が撮影したミュージシャン

JAMAICA レゲエとジャマイカ 聞き手:八幡浩司 (24×7 RECORDS)

INDEPENDENT インディペンデントで活動すること 聞き手: USUGROW+若林廣之 (POSSESSED SHOE)

STAY FREE プロデューサーとして

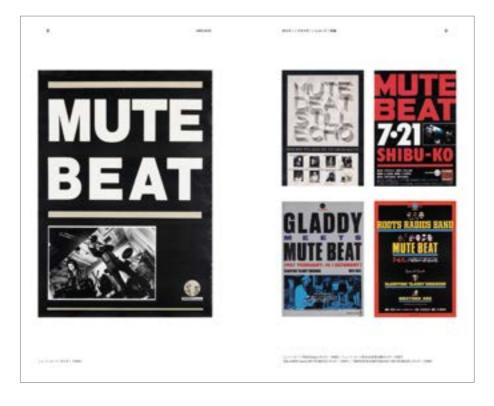
聞き手:有太マン

OVERHEAT RECORDS DISCOGRAPHY ディスコグラフィ

表紙イラスト:ゲイリー・パンター









DANGER OF THE OWNER OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE P した。その19に DOTA P4巻レッ・ディングしたありからり 「ロ ッドンレガラたい」 4寸回り、ペンドもこだましんもデーシュとなった。 関も DOTA 12 Aで乗りまで即手のペーで終するできます。 基本的に HARVESTON OF STREET, SAUGESTANDED TO STREET, STREET, STREET, STREET, SAUGESTANDER, SAU

AM CARR MARRIAGENAPILLI -TE-CAPIT.

起神 レナ、使はまったく関係ないですね。 メメビッで日っても GODA

AM 特代的公司《公子》明本。ていう山田園刊では本文主人でける。 ペンド・デビュールでいうことではインナが味というがは? 概要 それは食りアルベルを作んだから予算がなかしたからセファフト

しゃかんなかったのも、開発を入れずに洗りに洗してする。ーナ・ゼー

りここのありてよいと登場をデビーやしたかったからです。

内閣 ももほと、アルベルト放かをメタジをできるこうとの立てた。 名称 まだタタジを洗がしても高くく19所名、4月79年4時代でした。 顧明3年(らいさ4度の ロミック・ロックルを出したんです。ロロー グェングして はさいを出して、またロローディングして出してもいう DRIBBL TO A DATE OF BUILDING IS TO DEAL THE 集めたもので、それに関してのマスタータチッは余様オーバーもートで す。その時点ではまび内別計算で終んでくれるところかなかった。いか

AとAにはインテを増かせてアイデを載せてバー)アーを倒しておし た、アイアを構れなインドは影響もしいてアルム、こっちを振り向いて 「水は人が抱く様えてきて、ベンターとでもが強からこうこんってらる ATT.

「アメリカに動対に行く、行かないとマズハ」

四番 たかに からにリー・・リーエンディス・サーディストラク学法 しますがた。先のフィアでダプを発展するという意味では日本人は年か というか。先にミューフ・セーフで解析できていたかででするか。

ER BRUNTSHOPPFERALITER-FF-FF-FFEETT 世界3のましたからの、「この時代」と思ったのを覚えています。

pm 内にりが値れていたれけですよね。発想からして、 制度 そうでしょうかね、しュートは核白でカーコよりて何の問題もな かったし、メンバーのちも利用をも用っていましたね。

● 日本でも自由日本・た、て、日本やこのマンファンスのよう マンセスストロッ・ボークにファーに引きましたね。

(E), 174-7-747-3()/147-3)956a, 14 14, 1465. Le-117-57-1365-954000(Aが「このまま発展でルータークリッグをたいよね」って行ったこと があった。集成表のスケッグを考えたも続行にエンサッだがと、その他 ロテメドルで予切解管デミルとって第十たんです。連の単がニューマ ーメのティキーメに終んでいたのもあって、そこで7番目的した 7回目 Bylong キアナルダビティスードから発性らせ (アメアカに種内に行り) かかないしゃかい! みたいな気性もおもってまられ、その様はオーバー もート・レーベルはボスーキャスボン内によったので評価を描してコア









■書誌情報

書名:Tail of Riddim レゲエとストリート・カルチャーの話 1979-2020

著者:石井"EC"志津男

仕様:A5 変形判/288 ページ

定価:3,300円(本体3,000円+税10%)

発売: 2025 年 11 月 14 日 発行: リットーミュージック

商品情報ページ:https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3125317106/

EVENT

Tail of Riddim

日時: 2025年11月21日(金)

場所:渋谷クラブクアトロ

前売りチケット: 7,000円(発売中)

詳細: https://www.club-quattro.com/shibuya/schedule/detail/?cd=017522



■PROFILE

石井"EC"志津男

(株) OVERHEAT MUSIC 代表であり、OVERHEAT RECORDS プロデューサー、雑誌『Riddim』発行人。1981 年(~85)に映画『Rockers』を日本配給したことがきっかけでジャマイカ、NY のレゲエ・アーティストたちとの親交が始まる。これまでに SALON MUSIC、MUTE BEAT、Thriller U、MOOMIN、PUSHIM、H-MAN、t-Ace などのアーティストのマネジメントを行う。伝説のスカ・バンド、Determinationsの『Full of Determination』のアルバム制作、ジャマイカのヴィンテージ・ミュージックのドキュメント映画『Ruffn' Tuff』(2006 年)の監督、『レゲエ・ディスク・ガイド』(音楽之友社)、『Ruffn' Tuff ジャマイカン・ミュージックの創造者たち』(リットーミュージック)の著者/監修など、日本のレゲエ・ミュージックの立役者として幅広い活動を行う。

【株式会社リットーミュージック】https://www.rittor-music.co.jp/

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】<u>https://www.impressholdings.com/</u>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:塚本由紀)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリ

ューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営 も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp